

新たな価値を創造する力

現状を知り、他の方法を考える

対立やジレンマに対処する力

互いの考えを伝え合い、様々な考えがあることを知る。

責任ある行動をとる力

行動したことを振り返り、修正したり次に生かしたりす

第4学年 変化を起こすために、自分で目標を設定し、振り返り、責任をもって行動する能力を育成するためのカリキュラムデザイン												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
A	みんなが住みやすいまちへ 40時間 算 折れ線グラフ 9時 折れ線グラフの特徴とその用い方を理解すること。 (知、技) グラフや表の特徴や読み取り方を理解することを通して、問題の発見・解決に必要な情報を収集・活用するための知識・技能を身につけることができるようにする。 国 お礼の気持ちを伝えよう 4時間 相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた題材を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にすること。 〈学、人〉講師の方々との関わりを通して、感じたことや考えたこと、感謝の気持ちを伝える手紙を書く活動を通して、実社会で活躍する人などとの対話を大切にし、問題の発見・解決に資する情報収集に進んで関わろうとする態度を身につけることができるようにする。 国 パンフレットを読もう 4時間 文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつこと。 (思、判、表) 伝わりやすいレイアウトのために試行錯誤を繰り返しながら工夫して作る活動を通して、問題を発見し、解決方法を考え、結果を予測しながら試行錯誤し解決方法の実行を繰り返し、問題解決を図る力を身に付けることができるようにする。 算 がい数の使い方と表し方 3時間 日常の事象における場面に着目し、目的に合った数を処理の仕方を考えとともに、それを日常生活にいかすこと。 国 聞き取りメモのくふう 4時間 必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え、自分の考えをもつこと。 社 自然災害からくらしを守る 5時間 地域の関係機関や人々は、自然災害に対し、様々な協力をして対処してきたことや、今後想定させる災害に対し、様々な備えをしていることを理解すること。 国 新聞をつくろう 4時間 書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注視したりして、文章の構成を考えること。 総 7時間											
B	六郷用水をひらく 20時間 社 六郷用水をひらく 10時間 歴史的背景や現在に至る経過、保存や敬称のための取組などに着目して、県内の文化財や年中行事の様子を捉え、人々の願いや努力を考え、表現すること。 〈学、人〉六郷用水保存会の方の話を聞いたり、実際に見学をしたりする活動を通して、問題の発見や解決に向かって、自分や他者のよさを生かして協働しながら、主体的に取り組もうとする態度を身につけることができるようにする。 国 もしものときにそなえよう 8時間 自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫すること。 (思、判、表) 身近に起こる災害について調べ、対処方法について友達と話し合う活動を通して、問題を発見し、解決方法を考え、結果を予測しながら試行錯誤し解決方法の実行を繰り返し、問題解決を図る力を身に付けることができるようにする。 (知、技) 調べたことや友達と話し合ったことを整理し、作文に書きまとめる活動を通して、分かったことや考えたことを相手に分かりやすく伝えるための言語や情報技術に関する知識・技能を習得できるようにする。 総 2時間											
コラボ先	大田区福祉管理課 大田区手をつなぐ育成会					せせらぎ館 田園調布グリーンコミュニティー 六郷用水保存会						

みらいフェスタ